

ふくしの授業プログラムの流れ

STEP1 今回のねらい・目的を決める

- 先生が児童・生徒に学んでもらいたいことは何ですか？
- 先生が思い描くイメージをつたえられるようになっていきますか？

※授業希望日の2ヶ月前までにご連絡ください。

※実施までの時間が短い場合は対応できない場合があります。

※具体的な取り組み内容に悩んでおられる場合も、検討段階から一緒に考えますので、ご相談ください。

STEP2 市社協に相談する

●当会ホームページの [申込フォーム ※推奨](#) または [ふくしの授業講師派遣相談票](#) をご覧いただき、内容を検討した上で、市社協にお電話ください。

●先生と担当者がスムーズに連絡がとれるよう連絡手段や時間帯を確認しておきましょう

※プログラムへの協力を各種団体をお願いするため、調整にはお時間を頂きます。

※講師や日程等が決まりましたら、市社協からご連絡し、次に打ち合わせの調整をします。

STEP3 事前打ち合わせ

- 先生…児童、生徒に何を学んでほしいか、現在の学習内容と今後の展開
- 講師…何を伝えたいか、プログラムの内容、必要な物品、機材
- 社協…プログラム全体の流れ、内容のすり合わせ、日程、場所、必要機材、注意事項、役割分担等

※先生方より具体的なイメージや希望をお伝えいただくと、授業のイメージがしやすくなり、より効果的な授業内容につながります。

≫ 市社協より事前打ち合わせの内容をまとめ、チェックシートにしてお送りします。

STEP4 プログラム実施

●安全や感染症予防に配慮した環境で行いましょう

≫ 実施イメージは [ふくしの授業プログラム実施例](#) をご覧ください。

STEP5 活動を振り返る

●当日の児童・生徒や先生の感想、事後学習の振り返りの様子などを講師や市社協と共有しましょう。また、気づいたことを今後の福祉教育に活かします。

●当会ホームページの [アンケートフォーム ※推奨](#) または [ふくしの授業振り返りアンケート](#) より回答できます。

この取り組みは「赤い羽根共同募金」活用し実施しております



【問い合わせ】

社会福祉法人
佐賀市社会福祉協議会

地域支援課
ボランティア担当（馬場・貞包・山田）

TEL：0952-36-9616

FAX：0952-32-6665